

令和5年度 第1回学長選考・監察会議議事要録

日 時 令和5年7月20日（木）15:00～16:00

場 所 事務局1号館2階会議室 ※ オンライン会議システムを併用

出席者 〈委員〉 井戸議長，石田委員，和泉委員，河村委員，高橋委員，中本委員，
山口委員，廣田委員，竹内委員，弓山委員
〈委員以外〉 湊屋理事・副学長・事務局長，小倉監事，三矢監事，
佐藤総括理事・副学長

資 料

1. 国立大学法人東京工業大学学長候補者意向聴取投票実施細則一部改正案新旧対照表
2. 令和4年度業務執行状況報告について

参考資料

1. 国立大学法人東京工業大学学長候補者意向聴取投票実施細則
2. 国立大学法人東京工業大学学長選考・監察会議規則
3. 国立大学法人東京工業大学学長候補者の選考及び学長解任の申出に関する規則
4. ヒアリングタイムスケジュール（目安）
5. 国立大学法人東京工業大学学長の任期に関する規則の特例に関する規則

○ 定足数の確認

委員10名，定足数7名に対して出席者10名で成立。

○ 審議事項

1. 国立大学法人東京工業大学学長候補者意向聴取投票実施細則の一部改正について
湊屋理事・副学長・事務局長から，資料1に基づき，令和5年4月1日付けで大学院理工学研究科が廃止となったことに伴い，本細則において所要の改正を行うことについて説明があり，審議の結果，これを承認した。

2. 学長の業務執行状況の確認について

議長から，国立大学法人東京工業大学学長候補者の選考及び学長解任の申出に関する規則（参考資料3）第11条により，「学長選考・監察会議は，監事と連携しながら学長の業務執行状況について毎年度確認する」と規定されており，本会議において学長からの説明聴取・質疑応答を行う旨の説明があった。

その後，益学長が入室し，資料2に基づき，令和4年度業務執行状況について説明があった後，各委員と質疑応答が行われた。

(委員からの質問・意見)

- ・ダイバーシティ&インクルージョンに関し、女性限定の教員公募、総合型・学校推薦型選抜における「女子枠」導入など、先進的で素晴らしい取り組みを実施している。
一方、大学運営において事務職員の果たす役割は重要であるが、女性事務職員のリーダーシップについての重視度合が見えないので、教えてほしい。女性事務職員の中から、理事などの上位職に就く者が輩出されることは、ダイバーシティ&インクルージョンの先進的な取り組みを支えていくうえで、非常に重要であると思う。
- ・統合などの新たな取り組みに対して、執行部と教職員とが一丸となって取り組むことが重要であるが、これまでどのようにコミュニケーションを取ってきたのか教えてほしい。
- ・前学長の時に始まった「教育改革」について、博士後期課程までの完成年度を間もなく迎えるにあたり、これまでの経過、問題点や今後に向けた課題などを取りまとめ、総括することが必要ではないか。指定国立大学や大学統合など、大学運営を取り巻く外的な環境の変化とは別に、大学の内側から理念をもってスタートした取り組みであると認識している。特に、学生がこの教育改革についてどう感じたのか興味がある。
- ・国際卓越研究大学については申請中となっているかと思うが、採択となった場合、ならなかった場合のインパクトの違いはどれほどか、教えてほしい。
- ・ダイバーシティ&インクルージョンや、技術系スタッフを育てるテクニカルコンダクターなどの取り組みは、本学のみならず、他大学にも波及するような取り組みであり、評価したい。
- ・大学統合に関して、国内においては、両大学のうち東工大の方が研究力や外部資金の獲得状況などにおいて相対的に優位にあると思うが、この点、統合を進めていくなかで、東工大がどのようにイニシアティブを発揮していくのか教えてほしい。
- ・女子枠について、東工大はこれまで女子が敬遠する大学であったと思うが、女子にとって居心地が良い環境をどう整え、迎え入れようとしているのか教えてほしい。
- ・統合に関して、東京医科歯科大学とのコンバージェンスサイエンスの具体的な姿をどう描いていくのか、また、受験生に対してどうアピールしていくのか教えてほしい。
- ・業務執行状況の報告書を読ませてもらい、幅広い取り組みを遂行されていることに感心した。
- ・益学長はパッションをもって大学統合に取り組み、また、大学をより良くしようと取り組まれていることが伝わった。

(小倉監事)

- ・本日の学長の業務執行状況の確認について、各委員と学長との活発な意見交換があ

り、適切に議事進行がされていることを確認した。

(三矢監事)

・小倉監事と同意見である。

以上、益学長に対する説明聴取・質疑応答の結果、益学長がリーダーシップを発揮し、大学運営が順調に進んでいることを確認した。

業務執行状況の確認結果については、議長から、益学長に報告することとした。

また、議長から、資料2及び本会議において業務執行状況を確認したことを記載した議事要録を学内外に公表する旨の説明があった。

○ その他

1. 次回開催について

湊屋理事・副学長・事務局長から、次回の開催については、改めて日程調整等の連絡をする旨の案内があった。

以 上